



▲練習の成果を見せた二人の笑顔です

8月29日相馬市で行われた相馬地方中学校英語弁論大会で飯館中学校3年大内郁樺さんが暗唱の部で第2位、同中3年千葉涼香さんが創作の部で第3位のダブル入賞を果たしました。

今大会に自主的に参加を申し出た2人は、夏休み中も中学校に通い、熱心な練習を行い本番に臨みました。

英語で伝えたい想い



▲男女ともに力走を見せた駅伝チーム

飯館中学校駅伝部が、9月3日に開催された福島県中学校体育大会駅伝競走相双地区予選大会に参加し、男子8位入賞、女子14位の好成績をおさめました。

真夏の熱い日差しの中、練習に励んできた選手達は今大会、選手全員がベストタイムを出す成果でした。

また、大会前日には、中学校で壮行会が開かれ、当日には村教育委員会からも応援があり、学校と地域が一体となって応援しました。

飯館中たすきをつないで



▲2日間で素晴らしいショーを作り上げました！

草野・飯櫃・白石小学校の5・6年生が9月17・18日の2日間、同小学校において世界中で音楽講演と音楽教育を行っている「ヤングアメリカンズ」ミニワークショップに参加しました。2日目は、子どもたちによる表情豊かな歌とダンスのショーを保護者や下級生らに披露しました。

昨年続き、2回目の開催となったワークショップに参加した児童は「最初は恥ずかしかったけど、だんだん楽しくなりました」と満面の笑顔で話していました。



▲全身を使って自分を表現しました♪

あたらしい自分を、音楽とダンスで表現！



▲東京大学のキャンパスでの体験授業

東京地下鉄(株)の中野車両管理所を訪れた児童は、検査のため分解された車両や車輪を間近で見学し、「なぜこの会社に入ったのですか」「どんな時にやりがいを感じますか」と熱心に質問をする姿が見られました。

最終日は、3日間を過ごして感じたことなどをまとめて発表し、将来就きたい職業について思いを巡らせました。



▲3日間働くことについて考えました

村と、NPO法人日本教育復興連盟(東京都)は、村の小学生に将来の夢を考えるきっかけをつかんでもらおうと8月19日から21日の3日間、夏休みの体験学習「つぼみプロジェクト」を東京都内で開催しました。

参加した村出身の小学4～6年生26人は、グループ別に情報通信会社や交通会社、テレビ局などの企業訪問のほかに、東京大学のキャンパスで体験授業を受けました。

「働く」ってなんだろう
つぼみプロジェクト



▲不思議で、楽しい実験でした♪



▲ASIMOの登場に大きな歓声があがりました

8月27日、草野・飯櫃・白石小学校においてホンダ・ASIMO(アシモ)特別授業が行われ、村幼稚園・小学校の他に川俣町立飯坂小学校児童らが参加しました。

特別授業では、失敗を繰り返しても決して諦めない事の大切さや、夢を持つことの大切さをASIMOの開発の歴史と照らし合わせて話がありました。子どもたちは本物のASIMOを前にわくわく・ドキドキ。驚きと感動の笑顔を見せていました。

また、9月1日、草野・飯櫃・白石小学校において埼玉大学教育学部の協力を得て「科学で楽しむ1時間」が行われ子どもたちが科学の実験をしました。この日は、6年生約40人が箱の中にドライアイスを入れて竜巻を作り出す実験などを行いました。

6年生からは、「不思議な楽しい実験でした。理科がもっと好きになりました」と感想が聞かれました。



「夢」と「不思議」を学びの力に